

中学校【数学科】「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

岐阜教育事務所

1 主体的・対話的で深い学び（中学校学習指導要領解説 総則編 P78一部抜粋）

「主体的な学び」	… 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもつて粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って 次につなげる。
「対話的な学び」	… 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。
「深い学び」	… 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働きながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう。

2 「数学的な見方・考え方」とは（中学校学習指導要領解説 数学編）

事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、論理的、統合的・発展的に考えること。

3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善例

つかむ	<p>■問題提示</p> <ul style="list-style-type: none">・事象の特徴を捉え、数学化する。・課題を見いだす。	<p>【主体的な学び】</p> <ul style="list-style-type: none">■既習と比較し、問い合わせが生まれる視点を生徒と共有する。<ul style="list-style-type: none">・生徒の気付きや疑問を基にした発問を行う。	<p>【対話的な学び】</p> <ul style="list-style-type: none">■式と結果だけでなく、図や言葉なども使って、考えたり表現したりすることができるようとする。<ul style="list-style-type: none">・机間指導の中で、式や結果の意味や考えを図等で関連付けるように促す。	<p>【深い学び】</p> <ul style="list-style-type: none">■生徒同士の考えを比較・検討することで、よりよい問題解決の方法を見いだしたり、既習と関連付けて統合的に考えたりする活動を位置付ける。<ul style="list-style-type: none">・自分の考えの根拠をもち、その考えを検証したり、最適解を求めたりするように助言する。・他者の考えと比較し、よりよい考えに高めることを促す。・異なる複数の事柄がある観点から捉え、共通の観点を見いだして一つのものにまとめる。・意味や概念の理解を深めたり、一般化したりして、広い範囲に適用できるようにする。
深める	<p>■個人追究</p> <ul style="list-style-type: none">・見通しをもつ・課題を追究する。 <p>■全体交流</p> <ul style="list-style-type: none">・根拠を明確にする。・簡潔・明瞭・的確に表す。・条件を見直す。・共通する性質を見付ける。・意味を考える。・既習内容と結び付ける。	<p>■見通し（結果と方法）を自らもてるようとする。<ul style="list-style-type: none">・結果の予想や既習の解決方法の想起ができるようになる。</p> <p>■誤答や不完全な考えを提示し、検討する場面を位置付ける。<ul style="list-style-type: none">・結果を導いたら終わりではなく、相手に分かりやすく説明しようしたり、他の方法を考えたりするような機会を与える。</p> <p>■解決過程を振り返り、既習内容と結び付ける。<ul style="list-style-type: none">・解法について振り返り、学びや変容を自覚できる場面を位置付ける。・学習過程を振り返って、どんなことを学んだのかが分かる板書にする。</p> <p>■問題解決後に新たな問い合わせが発見できるようになる。<ul style="list-style-type: none">・別の数値等の条件を変えた場面を提示したり、問い合わせたりする。</p>	<p>■説明し合う目的を明確にして、表現したり説明したりする活動を位置付ける。<ul style="list-style-type: none">・既習の考え方や求めた結果の根拠等の説明し合う視点を示す。・異なる結果や解決方法、表現について比較検討する場面を位置付ける。</p> <p>■数学的な表現（図や式等）を提示して解釈・説明させる場を位置付ける。<ul style="list-style-type: none">・方法や手順の背景にある概念や性質を引き出す問い合わせをする。</p> <p>■生徒の発言内容を整理し、事柄の本質を見いだすことができるような問い合わせをする。<ul style="list-style-type: none">・それぞれの考え方の共通点や相違点に着目するように視点を示す。</p>	<p>■問題の考察範囲を広げ、発展的に考えることで、理解を深めることができるようになる。<ul style="list-style-type: none">・学習した内容について、適用範囲を広げる問題提示や問い合わせをする。・数値や場面、形等の条件を変える問題提示や問い合わせをする。・本時学んだ内容や見いだした性質等について、新たな視点から捉え直す問い合わせをする。</p>
まとめる	<p>■まとめ</p> <ul style="list-style-type: none">・身に付いた知識及び技能を確認する。 <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none">・解決の過程や結果を振り返り、自分の変容に気付く。・次時の見通しをもつ。			

「知識及び技能」の習得、「思考力、判断力、表現力等」の育成、「学びに向かう力、人間性等」の涵養